

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公開番号】特開2004-313180(P2004-313180A)

【公開日】平成16年11月11日(2004.11.11)

【年通号数】公開・登録公報2004-044

【出願番号】特願2004-60283(P2004-60283)

【国際特許分類】

C 12 N	15/09	(2006.01)
C 12 M	1/34	(2006.01)
C 12 N	1/15	(2006.01)
C 12 N	1/19	(2006.01)
C 12 N	1/21	(2006.01)
C 12 N	9/04	(2006.01)
C 12 Q	1/32	(2006.01)
C 12 N	5/10	(2006.01)

【F I】

C 12 N	15/00	Z N A A
C 12 M	1/34	E
C 12 N	1/15	
C 12 N	1/19	
C 12 N	1/21	
C 12 N	9/04	D
C 12 Q	1/32	
C 12 N	5/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月12日(2007.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号1のアミノ酸配列を有する野生型のピロロキノリンキノン依存性グルコースデヒドロゲナーゼ(P Q Q G D H)において、168位のグルタミン(Q)をアラニン(A)に、169位のロイシン(L)をプロリン(P)に、および、245位のグルタミン酸(E)をアスパラギン酸(D)に、それぞれ置換した、改変型P Q Q G D H。

【請求項2】

請求項1に記載の改変型P Q Q G D Hをコードする遺伝子であって、配列番号2の塩基配列を有するDNAがコードするタンパク質の168位のグルタミン(Q)に該当するコドンをアラニン(A)に該当するコドンに、169位のロイシン(L)に該当するコドンをプロリン(P)に該当するコドンに、および、245位のグルタミン酸(E)に該当するコドンをアスパラギン酸(D)に該当するコドンに、それぞれ置換した、改変型P Q Q G D Hをコードする遺伝子。

【請求項3】

請求項2に記載の遺伝子を含むベクター。

【請求項4】

請求項3に記載のベクターで形質転換された形質転換体。

【請求項5】

請求項4に記載の形質転換体を培養することを特徴とする改変型PQQGDHの製造法。

【請求項6】

請求項1に記載の改変型PQQGDHを含むグルコースアッセイキット。

【請求項7】

請求項1に記載の改変型PQQGDHを含むグルコースセンサー。

【請求項8】

請求項1に記載の改変型PQQGDHを含むグルコース測定方法。